



大きな収穫のあった3日間



感動的なトワリング



木々の中を楽しくハイキング

5月26日(火)～28日(木)の3日間、岡崎市の野外教育センターで5年生がみどりの学校を行いました。3日間ともすばらしい天候に恵まれ、学年の目標である「思いやりをもって、がまん強く、いつも笑顔で生活しよう」のもと、すべての活動を計画通りに進めることができました。また、病気やけがが全くなく、健康で安全に過ごすことができました。みどりの学校の3日間で、さらに大きく成長できた5年生。これからの学校生活でも、高学年らしさを発揮してがんばってくれることを期待しています。

心のみがいたみどりの学校 5年竹組 貞苺菜帆

私には、みどりの学校で学んだこと、成長したことが2つあります。

1つめは、野外炊飯です。班活動では、一人一人がしっかりと仕事をし、協力することが大切だと学びました。

2つめは、5分前行動です。5分前行動をすると、時間に余裕がもてると分かりました。

これからは、みどりの学校で学んだこと、成長したことを生かして、いろいろなことに取り組みたいです。

思い出いっぱい！みどりの学校 5年松組 松元千夏

みどりの学校では、いろいろなことを経験しました。どれもとても楽しかったです。

私は5年生の目標に向かって全力でがんばりました。野外炊飯では、みんなと協力して、おいしいカレーやとん汁を作り、ハイキングでは、仲間と楽しく笑顔で歩けました。どれも大変だったけど、とても勉強になりよい思い出になりました。

これからも、自分から進んで行動し、人の役に立ち、笑顔でがんばっていきたいです。



田植え

6月2日(火)、5年生が田植えを行いました。毎年指導していただいている三浦さんをはじめ、JA小山支店、営農センター、地域の皆様総勢7名がいてねいに教えてくださいました。田んぼに入るのは初めての子が多く、ぬかるんだ地面に足を取られて作業はなかなか進みませんでした。全員の力を合わせて何とか苗を植えることができました。子どもたちの顔には、満足そうな表情が浮かんでいました。

地震がきたら



姿勢を低く、頭を守り、じっとする

6月4日（木）、今年度初めての地震を想定した避難訓練を行いました。長放課に警報音が流れると、子どもたちは、「上からものが落ちてこない」「横からものが倒れてこない」「ものが移動してこない」場所で、身を守る姿勢を取りました。揺れがおさまったという放送で、校舎内にいた子たちも、運動場に出て学級ごとに集合しました。毎年継続して行っているため、みんな素早く行動することができました。

今後も少しずつレベルと高めながら同様の訓練を行い、今回見つかった課題を改善できるよう取り組んでいきます。

安全な乗り方の実践を



安全確認を忘れずに

6月2日（火）、4年生を対象に「自転車の安全な乗り方教室」が行われました。1時間目は、全員で市役所市民安全課の神谷指導員さんから、自転車の整備の仕方や正しいヘルメットのかぶり方などを丁寧に指導していただきました。2時間目以降は、体育館に設置されたコースで、学級ごとに安全な自転車の乗り方について学習しました。中部地区の交通指導員さんから、左右の確認や交差点の渡り方などを一人一人指導していただきました。学んだことを、日々の生活の中で実践してくれることを願っています。

プールの季節



6年生によるプール清掃

毎日暑い日が続き、子どもたちも、プールに入る日を楽しみにしていることと思います。

6月2日（火）には、6年生がプール清掃を行いました。昨年の8月中旬から使われていなかったプールの底には落ち葉がたくさん積もり、壁面も汚れていました。しかし、子どもたちの懸命な作業のおかげで、みるみるきれいになってきました。

9日（火）に予定していたプール開きは、雨天のため10日（水）に延期となりました。

気づき、考え、実行できる人に



JRC委員からバッジの贈呈

5月22日（金）、青少年赤十字（Junior Red Cross）の登録式を行いました。全校児童が体育館に集まり、JRC委員会を中心になって式を進めました。青少年赤十字が組織された経緯や、活動内容、目標などについて、分かりやすく説明してくれました。また、それらについてのクイズも出され、低学年も楽しみながら参加することができました。今年新たに加盟した1年生には、6年生の委員からバッジが贈られました。これから、態度目標である「気づき、考え、実行する」を意識して生活できるとすばらしいと思います。